

大掃除のお知らせ

11月23日(木・祝)に県連事務所およびロシア語教室の大掃除を行います。

その際、ロシア語教室内的一部書籍(南側・ガラス戸の無い本棚に収納されているもの)の整理を実施します。大掃除当日までの間、この書籍を希望者に無料配布します。

詳しくはロシア語教室内に設置のポスターをご覧ください。

ロシアでの人権保障はどうなっている? (その10)
治安立法に対するロシア憲法裁判所の憲法判断

今回は、治安立法による規定は、治安立法である者は3年間、被選挙権を奪われる問題に過激派活動取締法またはテロ活動取締法にもとづいて、(第4段および第5段)。解(2022年6月28日付通常裁判所(以下「裁判所」)もう一つの規定は、ロシクは、その二つの法律の当まず、市民エリ・エム・シェロスピュルク(政党「ヤブロコ」の関係者)がいるロシア連邦市民は被も、選挙等の基本的保障法を申し立てた法条を紹介し、「過激派組織またはテロ組合院ですが、「国家会議」と解散または活動禁止の判決をも訳されています。)の議

事件のあらまし

(1) 憲法裁判所への憲法

適合性審査の申立ての対象

「過激派組織またはテロ組

合院ですが、「国家会議」と

解散または活動禁止の判決をも訳されています。)の議

件のあらまし

(1) 憲法裁判所への憲法

適合性審査の申立ての対象

「過激派組織またはテロ組

合院ですが、「国家会議」と

解散または活動禁止の判決をも訳されています。)の議